



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 7 月 30 日

上場会社名 株式会社立花エレテック

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 8159

URL <http://www.tachibana.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡邊 武雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部門担当

(氏名) 住谷 正志 TEL(06)6539 - 2718

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	29,458	12.7	598	36.5	701	28.1	398	27.2
19年3月期第1四半期	33,741	8.0	941	94.6	975	99.0	547	126.3
19年3月期	149,890	-	3,943	-	3,968	-	2,223	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	18	80	18	73
19年3月期第1四半期	26	08	25	86
19年3月期	105	58	104	86

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第1四半期	75,976		33,165		43.7	1,555	63	
19年3月期第1四半期	76,982		31,176		40.5	1,482	90	
19年3月期	84,501		32,781		38.8	1,551	23	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	331		132		488		9,449	
19年3月期第1四半期	1,334		121		101		9,866	
19年3月期	4,225		2,015		1,233		9,741	

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）【参考】

（％表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	65,200	10.0	1,970	6.8	1,950	5.4	1,100	4.9	51	88
通期	136,000	9.3	4,050	2.7	4,000	0.8	2,300	3.4	108	48

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 無

〔(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成19年3月期決算短信（平成19年5月14日）で発表した業績予想を変更しておりません。

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

前第1四半期との対比における当第1四半期の売上高の状況は、活況が続いていた企業の設備投資にやや停滞感がみられる中、FAシステム事業分野は、当初の予想通り、サーボ、プログラマブルコントローラなどの主力FA製品が減少したことから苦戦いたしました。ワイヤカット放電加工機や受配電設備などが比較的好調に推移し、分野全体としては前年同期並みの水準でありました。情報通信事業分野では、携帯電話の委託生産の受注が大きく減少いたしました。半導体デバイス事業分野においては、エアコン向けのパワー素子など一部の製品は伸長いたしました。携帯電話向けフラッシュメモリの受注が減少し、分野全体としては前年同期から減少いたしました。施設事業分野では、パッケージエアコンなどの空調機器や空調設備工事、また昇降機などが好調に推移したことから、分野全体としては伸長いたしました。

中間期に向けては関連業界に一部明るさも見えておりますが、当第1四半期においてはこうした分野別の状況から売上高全体としては前年同期に比して減少いたしました。

売上高の減少に伴い、売上総利益につきましても、前年同期に比して減少いたしました。また、費用面では、人材の増強と育成が重要な経営課題であるとの認識のもと、積極的な人材投資を実行中であることから人件費並びに社員教育に係る費用などが増加し、前年同期に比して販売管理費は増加いたしました。

その結果、当第1四半期の連結売上高は294億58百万円（前年同期比12.7%減）、営業利益は5億98百万円（前年同期比36.5%減）、経常利益は7億1百万円（前年同期比28.1%減）、純利益は3億98百万円（前年同期比27.2%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産・負債及び純資産の状況

当第1四半期における資産合計は、前連結会計年度末に比べ85億25百万円減少し、759億76百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金の減少81億37百万円と未収入金の減少10億62百万円などにより流動資産が89億82百万円減少したことが主な要因であります。

負債合計は、89億9百万円減少し、428億10百万円となりました。これは、流動負債のうち支払手形及び買掛金が73億61百万円減少したことが主な要因であります。

純資産合計は、3億84百万円増加し、331億65百万円となりました。これは、利益剰余金の増加2億8百万円とその他有価証券評価差額金の増加63百万円などによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは3億31百万円の収入となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益7億15百万円、売上債権の減少額80億51百万円などの増加と、仕入債務の減少額74億38百万円、法人税等の支払額8億50百万円などの減少によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億32百万円の支出となりました。これは、主に投資

有価証券の取得80百万円、有形固定資産の取得3億1百万円などの支出によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは4億88百万円の支出となりました。これは、主に社債の償還による支出3億円と配当金の支払1億90百万円などの支出によるものであります。

以上の結果、当第1四半期における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末に比べて2億92百万円減少し、94億49百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期の業績は、計画をやや下回る水準で推移しておりますが、現時点で今後の景況や関連業界の動向に不透明な要素もあることから、業績見通しにつきましては、平成19年3月期決算短信（平成19年5月14日）で発表した業績予想を変更していません。

4. その他

- ・会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用及び引当金等の計算において、簡便な方法を採用しております。

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成19年6月30日)		前第1四半期 (平成18年6月30日)		前年同期比較 金 額	(参考) 前連結会計年度末 (平成19年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産							
現金及び預金	9,480		9,881		400	10,079	
受取手形及び売掛金	42,618		44,748		2,129	50,755	
たな卸資産	7,924		7,914		9	7,208	
未収入金	1,209		1,460		251	2,272	
その他	870		946		75	779	
貸倒引当金	49		53		4	57	
流動資産合計	62,054	81.7	64,897	84.3	2,842	71,037	84.1
固定資産							
有形固定資産							
建物及び構築物	2,302		2,280		22	2,338	
その他	872		631		241	627	
有形固定資産合計	3,175	4.2	2,911	3.8	263	2,965	3.5
無形固定資産							
ソフトウェア	234		312		78	238	
その他	160		168		7	137	
無形固定資産合計	394	0.5	480	0.6	85	375	0.4
投資その他の資産							
投資有価証券	9,892		8,250		1,641	9,680	
その他	611		544		67	600	
貸倒引当金	153		103		50	157	
投資その他の資産合計	10,350	13.6	8,692	11.3	1,658	10,123	12.0
固定資産合計	13,921	18.3	12,084	15.7	1,836	13,464	15.9
資産合計	75,976	100.0	76,982	100.0	1,006	84,501	100.0

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成19年6月30日)		前第1四半期 (平成18年6月30日)		前年同期比較 金 額	(参考) 前連結会計年度末 (平成19年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(負債の部)		%		%			%
流動負債							
支払手形及び買掛金	35,285		36,454		1,169	42,646	
短期借入金	2,229		3,420		1,191	2,254	
一年以内償還予定の社債	-		600		600	300	
その他	2,759		3,186		427	3,883	
流動負債合計	40,273	53.0	43,662	56.7	3,388	49,083	58.1
固定負債							
退職給付引当金	354		393		38	368	
その他	2,182		1,751		431	2,267	
固定負債合計	2,536	3.3	2,144	2.8	392	2,636	3.1
負債合計	42,810	56.3	45,806	59.5	2,995	51,720	61.2
(純資産の部)							
株主資本							
資本金	5,691		5,593		97	5,629	
資本剰余金	5,570		5,473		97	5,509	
利益剰余金	19,569		17,874		1,694	19,360	
自己株式	46		43		2	46	
株主資本合計	30,785	40.5	28,897	37.5	1,887	30,453	36.0
評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金	2,351		2,248		102	2,287	
繰延ヘッジ損益	0		-		0	0	
為替換算調整勘定	28		29		0	39	
評価・換算差額等合計	2,380	3.2	2,278	3.0	102	2,327	2.8
純資産合計	33,165	43.7	31,176	40.5	1,989	32,781	38.8
負債・純資産合計	75,976	100.0	76,982	100.0	1,006	84,501	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

	当第1四半期 自平成19年4月1日 至平成19年6月30日		前第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日		前年同期比較		(参考) 前連結会計年度 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	
	金額	百分比 %	金額	百分比 %	金額	増減率 %	金額	百分比 %
売上高	29,458	100.0	33,741	100.0	4,283	12.7	149,890	100.0
売上原価	26,003	88.3	30,043	89.0	4,040	13.4	134,604	89.8
売上総利益	3,454	11.7	3,698	11.0	243	6.6	15,286	10.2
販売費及び一般管理費	2,856	9.7	2,756	8.2	99	3.6	11,342	7.6
営業利益	598	2.0	941	2.8	343	36.5	3,943	2.6
営業外収益								
受取利息及び受取配当金	98		66		31		154	
その他	89		39		50		235	
営業外収益合計	187	0.7	106	0.3	81	77.0	389	0.3
営業外費用								
支払利息	18		12		5		61	
売上割引	47		45		2		196	
その他	18		14		4		106	
営業外費用合計	84	0.3	71	0.2	12	17.3	364	0.2
経常利益	701	2.4	975	2.9	273	28.1	3,968	2.7
特別利益	13	0.0	10	0.0	3	34.3	43	0.0
特別損失	0	0.0	0	0.0	0	252.8	137	0.1
税金等調整前四半期(当期)純利益	715	2.4	986	2.9	270	27.4	3,874	2.6
法人税等	316	1.0	438	1.3	121		1,650	1.1
四半期(当期)純利益	398	1.4	547	1.6	149	27.2	2,223	1.5

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	前第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	(参考) 前連結会計年度 (自平成18年4月1日 自平成19年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		715	986	3,874
減価償却費		77	78	319
貸倒引当金の増減額(減少:)		12	10	23
退職給付引当金の増減額(減少:)		14	13	37
受取利息及び受取配当金		98	66	153
支払利息		18	12	61
売上債権の増減額(増加:)		8,051	9,424	3,082
たな卸資産の増減額(増加:)		719	1,637	928
仕入債務の増減額(減少:)		7,438	6,649	315
その他の増減額		520	113	70
小計		1,100	2,236	5,855
利息及び配当金の受取額		98	67	153
利息の支払額		15	10	59
法人税等の支払額		850	958	1,723
営業活動によるキャッシュ・フロー		331	1,334	4,225
投資活動によるキャッシュ・フロー				
投資有価証券の取得による支出		80	51	312
投資有価証券の売却による収入		-	-	30
関連会社株式の取得による支出		-	-	1,069
有形固定資産の取得による支出		301	12	255
有形固定資産の売却による収入		-	1	1
無形固定資産の取得による支出		24	54	70
その他の投資に関する増減額		273	3	339
投資活動によるキャッシュ・フロー		132	121	2,015
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の増減額(減少:)		9	23	1,460
長期借入による収入		-	130	1,180
長期借入金の返済による支出		110	13	344
社債の償還による支出		300	-	300
新株の発行による収入		123	19	91
自己株式に関する収入及び支出		0	0	2
配当金の支払額		190	213	398
財務活動によるキャッシュ・フロー		488	101	1,233
現金及び現金同等物に係る換算差額		3	9	1
現金及び現金同等物の増減額(:減少)		292	1,102	977
現金及び現金同等物の期首残高		9,741	8,764	8,764
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		9,449	9,866	9,741